

美浜町社会福祉協議会 令和4年度事業報告

はじめに

令和4年度も、新型コロナウイルス感染症が社会に大きな影響を及ぼし、当会のデイサービスセンターにおいても、事業所内で感染者や濃厚接触者が出たため、4日間の閉所を行い、感染拡大防止に努め感染を最小限に抑えることができましたが、大きな減収となりました。

集落の地域活動も消極的となり、人との対面が躊躇されるといった状況下におかれました。地域福祉の推進を使命とする当会には、このコロナ禍において、住民の安心や人と人とのつながりを取り戻すための有効的な支援が強く求められました。特に、コロナ禍によるこれまでとは異なる生活困難者等に対し、生活福祉資金の貸付事業や日常生活自立支援事業など住民に寄り添う活動に努めました。

また、8月に発生した大雨により勝山市、南越前町で大規模な災害が発生し、福井県内社協の災害時相互支援協定に基づく派遣要請があり、当会職員を南越前町に派遣し、現地の活動支援にあたりました。

昨年度、安定的で発展性のある組織運営を目指し策定した「発展強化計画」に沿って、職員の確保・育成に向けた取り組みを進めることができ、在宅福祉サービス事業においても職員が一丸となり、一定の成果を収めることができました。

その他にも、人や地域のつながりを絶やさないための集落のコミュニティ、福祉教育やボランティア活動の推進、社会的孤立の解消に向けた取り組みを意識し、5つの重点項目に取り組んでまいりました。各事業とも課題が多く見つけましたが、着実に前に進めることができた1年となりました。

各事業の詳細（令和4年4月～令和5年3月末）

1 包括的な支援体制づくり

- ・集落の「福祉委員会」設置推進 31集落への支援（38集落中）
- ・集落担当職員連携会議の開催
全体会 5月、3月
西郷地区・耳地区・東地区ごとに各4回開催 7月、9月、11月、1月
- ・地域関係者との情報共有
福祉ニーズ調査の実施 見守り対象 372世帯（うち独居 320世帯）
福祉委員会定例会参加
28集落のべ138回の開催、職員の参加 23集落のべ124回、のべ136人参加
民生児童委員福祉委員の連携（随時）
- ・地域福祉力強化推進事業（町補助事業、町委託事業）町健康福祉課へ職員2名派遣
地域あいあいポイント事業の推進、避難行動要支援者名簿に関すること（個別支援計画）
医療情報緊急キットの推進、地域支援事業に関すること、介護予防支援に関すること
要介護認定訪問調査に関すること、障害福祉サービスのコーディネート
ひきこもり・自殺対策に関すること、地域生活支援拠点等の整備に関すること
医療的ケア児支援に関すること

- ・重層的支援体制整備事業（町委託事業）町健康福祉課へ職員 2 名派遣（兼務）
- ・教育支援センター（なないろ）の運営支援（町委託事業 職員 1 名派遣）
 - 不登校児童・生徒への対応、なないろの卒業生への支援
- ・相談窓口の充実
 - 心配ごと相談所 47 回開催、相談 5 件、弁護士相談所 6 回開催、相談 17 件
 - 司法書士相談所 12 回開催、相談 22 件
 - S N S（LINE）での相談 1 件（貸付に関する相談）
- ・日常生活自立支援事業の実施（日常的金銭管理、書類の預かり、サービス利用援助）
 - 利用者のべ 18 人、のべ 664 回支援
- ・生活福祉資金貸付事業の実施
 - 通常貸付 貸付者のべ 34 人に対して、電話、訪問、関係機関との連携のべ 126 回
 - 特例貸付（コロナ） のべ 6 人に対して貸付（9 月末で貸付申請終了。R5 年 1 月より償還開始）
- ・社会福祉法人連携事業「ふく福くらしサポート」への参加
 - 相談件数 9 件、訪問・関係者や支援機関等への連絡調整 39 回、3 人に対し給付対応 13 回
- ☆・新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化事業への参加
 - （官民連携による地域の生活困窮者支援体制を構築するためのプラットフォーム整備）
- ・みんなの集い場づくり
 - みんなの食堂開催支援 町内 4ヶ所みんなの食堂と美方高校食物科とのコラボを支援。
 - 美方高校との事前打ち合わせ 5/10、6/3
 - コラボ実施 くぐしみんなの食堂（久々子）8/6、にぎやか食堂（山上）8/7、
 - だれでもウェルカム食堂（菅浜）7/31、河原市っ子食堂（河原市）8/7
 - みんなの食堂情報共有と打ち合わせ（三ヶ、久々子、菅浜の食堂が参加）9/22
 - だれでも参加できるつどい場（町委託外サロン）4 集落 41 回開催、のべ 266 人参加
- ・当事者同士の場づくり
 - 集落におけるふれあいサロン開催支援（町委託事業）12 集落のべ 117 回、のべ 618 人参加
 - 在宅介護者交流事業 3/3 交流会、9 人参加
 - おはなし会（グリーンケア）の開催 3/22 3 人参加
 - 小規模多機能型居宅介護事業所の家族の会
 - 弥右エ門さん家 3/5 開催、3 人参加、吉右エ門さん家 11/20 開催、3 人参加
- ・美浜町健康福祉課との定例会議 8 回実施（4/6、5/13、6/1、7/6、8/10、9/7、11/2、12/7）

2 在宅福祉サービス

- ・介護保険サービスの実施
 - 訪問介護（ヘルパーステーション） 介護給付 3,748 件、総合事業 563 件
 - 通所介護（デイサービスセンター） 介護給付 5,805 件、総合事業 755 件
 - 小規模多機能型居宅介護事業
 - でんでんむしの家 のべ 5,436 件、3 月末登録 12 人
 - 弥右エ門さん家 のべ 4,724 件、3 月末登録 11 人
 - 吉右エ門さん家 のべ 4,590 件、3 月末登録 8 人
 - 居宅介護支援（ケアマネジメント） 介護 1,460 件

- ・障がい福祉サービスの実施
 - 訪問介護事業（ヘルパーステーション） 1,858 件
 - 移動支援事業（ヘルパーステーション・町委託事業） 0 件
 - 通所介護（デイサービスセンター） 18 件
- ・制度のはざまの方への支援
 - 軽度生活援助事業（ヘルパーステーション・町委託事業） 1 人、24 件
 - 便利屋事業 0 件
 - 保険給付外入浴対応（デイサービスセンター） 1 人に対し 27 件
- ・個別食配達事業（ほほえみ弁当）の実施
 - 利用実人数 7 人、102 回実施、のべ利用数 614 食、管理栄養士による個別指導
- ・在宅障がい児(者)の日帰り旅行の実施（町委託事業）
 - 11/19 実施、石川県加賀方面、参加者 8 人、付添 3 人、職員 6 人（計 17 人）
- ・買い物等支援事業（おでかけワゴン）実施
 - 登録者 7 人、運転ボランティア 7 人、付添ボランティア 9 人、毎週水曜日実施計 33 回
 - 行き先：金融機関、A コープ、アオキ、ゲンキー、コメリ、菅浜生協、なびあす
- ・福祉機器等の貸し出し
 - 福祉車両 登録者 41 人、173 回
 - 福祉機器（Pトル・シャワーチェア）16 回、車いす（歩行器・松葉杖）35 回
 - 娯楽機器（プロジェクター・スクリーン等）38 回、福祉学習（アイマスク）1 回、その他 7 回
- ・すみずみ子育てサポート事業の実施（町委託事業）
 - 利用者数 2 人、利用件数のべ 54 回

3 災害時の支援体制

- ・自主防災組織と福祉委員会の連携支援
- ・福祉ニーズ世帯、災害時要援護者の情報更新と共有
- ・災害時相互支援協定における災害時県内市町社協への支援
 - 令和 4 年 8 月大雨福井県災害における南越前町社協への職員派遣
 - 8/9～9/5 のうち 19 日間のべ 42 人（VC 運営支援、ニーズ調査、相談支援）
 - ・福井県災害派遣福祉チーム（福井 DWAT）への参加（研修会 1 名参加）
- ★・災害時福祉避難所運営への協力（台風 14 号における美浜町災害避難所運営協力 9/19、20）
 - ・災害ボランティアセンター連絡会立ち上げ協力（町と協議中）

4 地域ぐるみ福祉教育の推進

- ☆・子どもを中心に地域で取り組む福祉教育推進事業
 - 「福祉学習ガイド」を作成し、小学校福祉教育担当教諭に配付
- ・福祉学習の授業への協力（導入～振り返りまでの一連の関わり）
 - 西小（打合せ 6 回、授業 11 回）、中央小（打合せ 2 回、授業 10 回）
 - 東小（打合せ 5 回、授業 11 回）

- ★・ペアレントプログラムの実施（子ども・子育てサポートセンターとの連携）
6回開催（11/8、11/22、12/6、1/11、1/27、2/8）参加者4人
- ・福祉のまちづくり集会の開催
集落自慢フェスティバルの開催（11/27 佐柿区、菅浜区が会場）

5 社会資源の開発

- ・料理教室（生活困難者対象）の開催
2回実施（6/28・1人参加、3/22・2人参加）
- ・はあとぴあを活用した賑わいづくり
はあとぴあ家族風呂の実施（利用なし）
ボランティア喫茶「はあとステーション」の実施
毎週水曜日と金曜日開店（39回実施、817人来場）
※コロナ感染拡大警報発令のため6月、7月、10月、11月、3月のみ実施
併せて、はあとホールを親子の遊び場所として開放（47回実施、525人利用）
※喫茶休止日もはあとホール開放実施
七夕まつり（50円市）7/6開催
- ★・小中学校制服リユース事業の実施に向けての検討（民生児童委員協議会）
- ★・ファミマフードドライブへの参加 町内3店舗と連携し、のべ18回対応

（その他の取り組み）

広報啓発

- ・社協だより年4回発行 春号（5月号）、夏号（8月号）、秋号（11月号）、冬号（2月号）
- ★社協だより特別号（2月発行）
- ・社協ホームページの更新、各事業所のブログの更新
- ・事業所ごとのおたより発行
通所介護事業所4回、でんでんむしの家2回、弥右エ門さん家1回、吉右エ門さん家1回
- ・SNS（Facebook、LINE、Twitter）を活用した情報発信
Facebook フォロワー714人、LINE 登録者166人、Twitter フォロワー514人
- ・YouTubeなどの動画を活用した情報発信
社協チャンネルの新企画「あなたにスポット」4回更新
- ★・新聞等マスメディアを活用した情報発信 新聞掲載4回、MMネット取材1回

連携（パートナーシップ）

- ・見守り活動を通しての連携（金融機関、県民生協、消防署、商工会（個人事業者）等）
金融機関職員、保険外交員からの相談4件
- ・地域活性化のための空き家対策における連携（ふるさと福井サポートセンター）
- ・経済困窮者の関係機関の連携（二州健康福祉センター、嶺南障害者就業生活支援センター等）
- ・地域包括支援センター、子ども子育てサポートセンター、教育支援センターとの連携

- ・美浜町内イベントへの参加協力
 - 5/8「第34回美浜・五木ひろしふるさとマラソン」バザー参加
 - 9/10「夏フェスタ美浜2022」バザー参加
 - 10/10「秋の国吉城まつり」バザー参加
 - 10/23「美浜の山の恵みを食べつくせ」バザー参加

人材育成

- ・事業所内部会議、研修 事業所毎に毎月実施
- ・外部研修の受講（職員個別に計画）
- ・職員全体研修 6/22「人事考課」
- ・事業所職員合同研修会
 - 9/13「権利擁護・高齢者虐待」、11/15「感染症」、2/21「障害」、3/14「認知症」
 - 小規模多機能型居宅介護事業所合同研修会 12/20「小規模多機能型居宅介護事業所の役割」
- ・現場実習の受入れ
 - 美浜中学校職場体験（はあとぴあ、地域福祉）2人 6/28、6/29
 - 福井県障がい者就業体験実習（デイサービスセンター）1人 8/1～8/5、11/14～11/18
 - 若狭医療福祉専門学校理学療法科実習（デイサービスセンター）のべ9人
 - 11/7、11/14、11/22、11/25
 - 臨床研修医研修1人
 - デイサービスセンター12/6、でんでんむしの家12/12、ヘルパーステーション12/26
 - 居宅介護支援事業所12/23
- ・社協ワーカー研修の受講（県社協主催）7/13 4人参加
- ・人材育成事業（職員の資格取得支援）の実施（助成なし）

組織運営

- ・理事会（5回開催）5/27、7/25、11/30、1/26（中止 書面決議）、3/20
- ・評議員会（2回開催）6/13、3/30
- ・監査（2回開催）5/17、11/14
- ・経営会議（6回開催）5/23、7/14、10/3、11/14、1/16、3/15
- ・社会福祉法人指導監査7/21
- ・法令に基づく事業や財務状況の情報開示
 - （事業報告書、財務目録、貸借対照表、収支決算書、監査の意見書）
- ・第三者委員へのご意見書の報告（報告案件なし）
- ・苦情対応窓口の充実
 - ご意見書の実施（8人、のべ12件）
 - 喜び1件、職員に対する苦情2件、サービス・事業に対する苦情6件、要望3件（重複あり）
 - ※全てのご意見について管理者を通じて全職員と共有した上で対応。

ご意見書の詳細

(喜び) 介護保険サービス事業所の利用について

(職員に対する苦情) 金融機関でのマナーについて、担当者変更について

(サービス・事業に対する苦情)

サービス利用について (2人から)、賛助会費について (2集落から)

歳末たすけあい募金について、個人情報の取り扱いについて

(要望) 見守り活動について、赤い羽根募金について、担当者変更について (重複)

・ 団体事務事務局 (5団体)

美浜町民生児童委員協議会、美浜町身体障害者福祉協会、美浜町婦人福祉協議会

美浜町冠婚葬祭の簡素化をすすめる会、美浜町共同募金委員会

・ 美浜町保健福祉センターの管理運営 (町指定管理: 5年協定 令和元年度~令和5年度)

・ 美浜町デイサービスセンターの管理運営 (町指定管理: 5年協定 令和3年度~令和7年度)

・ 自主財源の造成

世帯会費 2,554件、賛助会費 (個人 542件、会社・団体等 40社 76口)

美浜町イベントへの参加協力 (再掲)

脚注: ★印のついているものは新規推進項目

☆印のついているものは毎年実施ではない項目